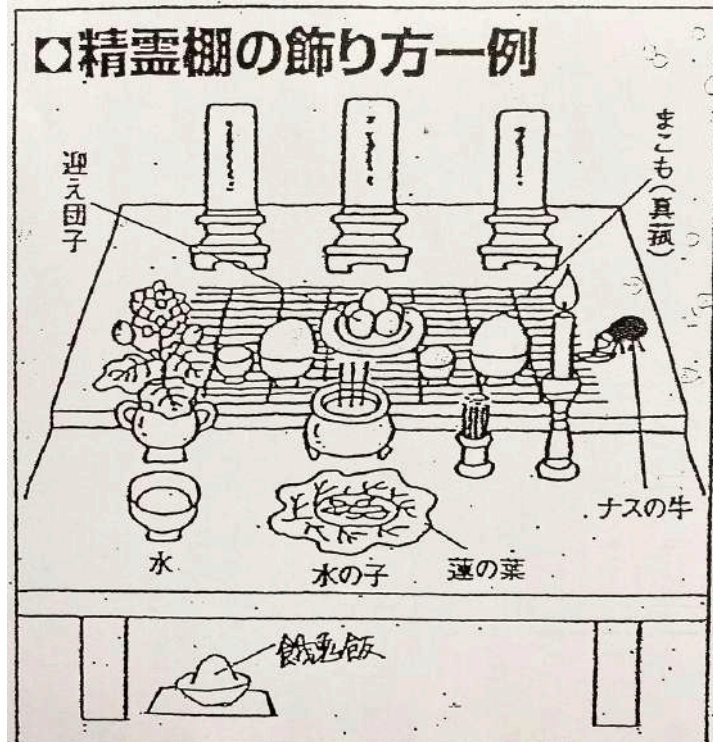


順雲山 光照院 普仙寺

普仙寺だより

発行
浄土宗
順雲山
光照院
普仙寺
第300号
令和3年
7月8日



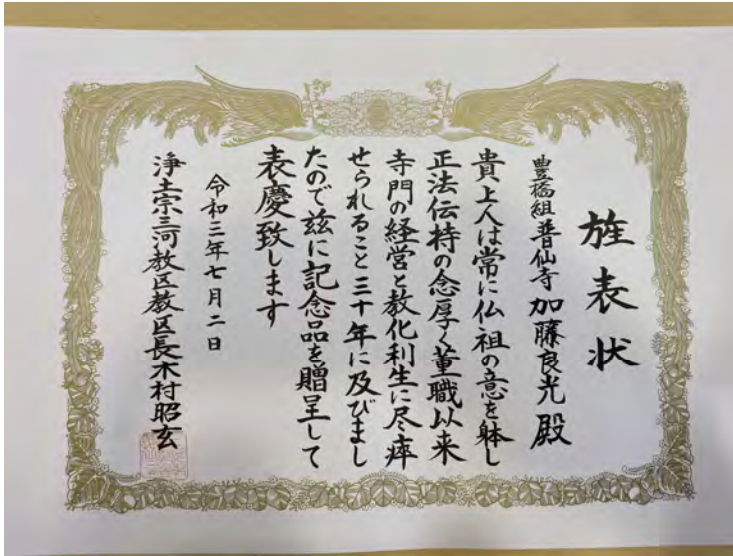
お盆の精霊棚の一例。机に真菰を敷き仏壇の中からお位牌を移します。
香炉・灯明・花立・水向け皿・水の子・茄子の牛・胡瓜の馬。

普仙寺諸行事 のご連絡

- ◎ 七月二十九日(木)
★ 盆大施餓鬼
住職と副住職で勤めます
参拝不要です。
- ◎ 八月十三日(金)
★ 迎え火
少人数で寺参り
少人数で本堂前焼香
- ◎ 八月十四日(土)
★ 自宅棚経以外の家の回向
住職と副住職で勤めます
参拝不要です。
- ◎ 八月十五日(日)
★ 戦没者戦災者追悼法要
住職と副住職で勤めます
- ★ 送り火
少人数で寺参り
少人数で本堂前焼香
- ◎ 八月十六日(月)
★ 灯籠流し
中止します

住職二十一年

去る七月二日岡崎市九品院を会場として開催された浄土宗三河教区普通講習会において、住職三十年を旌



令和3年7月2日三河教区長より住職30年を旌表（賞めて知らせること）して頂きました。

表（せいひょう・賞めて知らせること）して頂きました。

檀信徒の皆様のご支援ご協力を感じ申し上げます。ありがとうございます。

住職の短歌

令和2年に詠んだ短歌の続き（前回は令和3年5月号）を掲載します。

霊場の満願石碑その前に八手の花がはじめて咲いた
十二月初日の滋賀の山々は赤黄緑の錦の模様
冬雲の低く棚引くその中に伊吹の山は巖然の態
山亭の赤い山茶花その先に古都の町並み西山の峰
問いありて答えて言うは冬桜互いに交わす笑顔と笑顔
人知れず密かに咲ける白丁花薄紫の星の結晶

蹲つくばいて見るは野の花仏の座
赤紫の可愛い小僧

十二月なおアペリアが咲いている白い小花は可憐そのもの

クリスマスローズが咲いた
十二月今年一年思い出す日々

新しき甕の波の御影堂供えて咲ける赤い山茶花

冬の朝三門前の脇道に清らに咲いた白い山茶花

女坂登り初めの生垣に迎える顔なる赤い山茶花

初雪が降り積もった朝の道耐えて咲いてる赤い山茶花

嘉禄の法難 選択集通読

去る六月二十二日、嘉禄の法難の日に、知恩院御廟前にて『選択集』通読を行いました。本年はオンライン法式で行いました。



令和3年6月22日嘉禄の法難『選択集』通読
知恩院御廟拝殿にて

現地参加者は滋賀教区法蔵寺阿頼耶文雄上人・法雲寺水谷雅豊さん・住職加藤良光の三名、オンライン参加者は伊勢教区蓮浄寺堤康雄上人一名、合計四名の参加でした。

境内樹木の 剪定

去る六月八日と九日、普仙寺境内樹木の剪定を、清



須町の牧野勇さんにして頂きました。写真は檀信徒会館の前庭にある榎の木を剪定しているところです。

寺行事案内

七月二十九日（木）

ぼんだいせがきえ

盆大施餓鬼△△

本年は住職と副住職とで

勤めます。参拝不要

申込用紙は六月号にあり

ます。

八月一日より十五日まで

おぼんのたなぎょう

お盆の棚経

希望者には日程と時間を

葉書にてご通知します

お盆の迎え方

八月十三日

① 盆棚飾り

小机または膳引き板に真菰（まこも）の筵（むしろ）または座（ござ）を敷き、仏壇の中からご先

祖のお位牌をお移しして安置します。

天井より女竹または草

殻（おがら）を水平に吊

るし、五如来の幡（はた

盆大施餓鬼の際にお渡し

します）や、鬼燈（ほお

ずき）を掛けます。

お位牌の前には、香炉

灯明・花立て・霊供膳・

水向け皿・溝萩（みそは

ぎ・水向けの為の草花・

ミソハギ科の多年草で淡

紅紫色の六弁小花を長い

穂状に密生させている・

溝萩が無い場合は南天の

葉で代用します）・水の

子（みずのこ・茄子のサ

イの目切りと洗米を混ぜ

たものを蓮の葉に盛りつ

けます）・茄子の牛・胡

瓜の馬・野菜・果物・団

子・おはぎ等をお供えし

ます。

② 提灯飾り

お迎え提灯・家紋提灯

③ 迎え火

先にお墓の前でタイマツ

を焚きます、

本年は少人数で寺参り

少人数で本堂前焼香

次ぎに自宅門前

でタイマツを焚きます。

④ 迎え団子・お水をお供え

してお精霊さまをお迎え

します。

八月十四日

三度のお膳、菓子・果物

野菜など

自宅棚経以外の家の回向

普仙寺本堂で住職が勤め

ます。参拝不要です。

八月十五日

① 三度のお膳、菓子・果物

野菜など

② 送り火

先に自宅門前でタイマツ

を焚き、次ぎにお墓の前

でタイマツを焚きます。

本年は少人数で寺参り

少人数で本堂前焼香

③ お供物（なまもの）を普

仙寺境内の納め所へ納め

ます。

八月十六日

① 灯籠流し

本年は中止します。

八月二十五日（水）

① 提灯納め

豊橋仏教会主催行事。

松葉公園にて

午後二時より六時まで

納め料二千元。

「普仙寺だより」三〇〇号

発行日 令和三年七月八日

発行所 普仙寺

発行者 加藤良光

〒四四一―八〇九三

豊橋市牟呂中村町六の五

電話

〇五三二―三一―七四五七

お盆の迎え方日程表・令和3年

お盆の迎え方（例年）	お盆の迎え方（本年）
<p>7月20日 「普仙寺だより」6月号の申込用紙に盆大施餓鬼の時間までに申込をする。 塔婆番号通知書の葉書の返事を受け取る。</p>	<p>7月20日 「普仙寺だより」6月号の申込用紙に盆大施餓鬼塔婆の申込と、 棚経を自宅希望か、8月14日普仙寺本堂希望かを申し込む。 塔婆番号通知書の葉書を受け取る。</p>
<p>7月29日 普仙寺 盆大施餓鬼。 塔婆番号通知書の葉書を持参して受付に提示する。 お参り後、塔婆は墓へ、五如来の幡は自宅へ。</p>	<p>7月29日 普仙寺 盆大施餓鬼。 住職と副住職とで勤める。参拝不要。</p>
	<p>7月30日以降 普仙寺で、塔婆番号通知書の葉書を持参して、施餓鬼塔婆を受け取る。 塔婆は墓へ、五如来の幡は自宅へ。</p>
<p>8月1日より15日までのある日 棚経（葉書にて通知） （檀家宅でのお経）霊供膳を用意。</p>	<p>8月1日より15日までのある日 棚経（希望者に葉書にて通知） （檀家宅でのお経）霊供膳を用意。</p>
<p>8月13日①盆棚飾り 五如来の幡、ほおずき 茄子牛、胡瓜馬など ②提灯飾り お迎え提灯、家紋提灯 ③迎え火 ア,お墓 墓の前でタイマツを焚く。 イ,自宅 門前にてタイマツ</p>	<p>8月13日①盆棚飾り 五如来の幡、ほおずき 茄子牛、胡瓜馬など ②提灯飾り お迎え提灯、家紋提灯 ③迎え火 少人数にて寺参り 少人数にて本堂前焼香 ア,お墓 墓の前でタイマツを焚く。 イ,自宅 門前にてタイマツ</p>
	<p>8月14日・本堂で自宅棚経以外の家の回向 住職と副住職とで勤める。参拝不要。</p>
<p>8月14日・15日 3度の食事、団子・おはぎ・果物など。</p>	<p>8月14日・15日 3度の食事、団子・おはぎ・果物など。</p>
<p>8月15日①送り火 ア,自宅 門前にてタイマツ イ,お墓 墓の前でタイマツを焚く。 ②お供物（食品・陶器・金属以外）を普仙寺境内の納め所へ納める。</p>	<p>8月15日①送り火 少人数にて寺参り 少人数にて本堂前焼香 ア,自宅 門前にてタイマツ イ,お墓 墓の前でタイマツを焚く。 ②お供物（食品・陶器・金属以外）を普仙寺境内の納め所へ納める。</p>